



profile

8年前、24歳で実家の「夢科温泉ホテル親湯」に戻り、当時倒産寸前だった同ホテルを、わずか1年の間に設備投資0円で売上げを2倍にする成果をあげる。全国の旅館客室年間稼働率の平均が約40%のところ、同ホテルは89%を達成する、予約がなかなか取れない人気宿。

現在、旅館・ホテル向けのセミナーを主宰。集客に悩む全国の温泉旅館経営者から多くの支持を受け、セミナー業初年度で異例の3,750万円の売上げを記録した。

夢科温泉ホテル親湯・専務取締役
集客塾 塾長

柳澤幸輝
Yukiteru Yanagisawa



最終回

いい男の条件とは「ワンランク上の男」のこと。それは「夢を熱く追いかける男」

女性は自分の魅力が通じない男に 価値を感じ、支配を受けるもの

This Month's Point

こんにちは、柳澤です。これまで、「たしなみを知ること」「ステータスの高い男」「他人を思いやる気持ちを持つ男」「女性に媚びない男」「女性がつい尽くしてしまう男」と、5カ月に渡ってお話をしてきましたが、今回はついに最終回。今連載の集大成である最後のテーマを、どうぞお楽しみください。

これまでお話ししてきた中で、強く言いたかったこと。それは、ワンランク上の魅力的な男は、内面から自信や目標がしみ出ているため、外見にもそれが反映されています。もつと言えば、**自分の男としての強さや魅力を、「努力に裏打ちされた自信」というオーラに乗せて、外側にサラリと表現する能力を持っているということ**です。おしゃれや勉強、努力や地位など、何かしらの努力の結果「魅力的でモテる男」「優秀なオス」のメインドは形成され、ある種のフェロモンとして周りに放出されるイメー

ジと言えば分かりやすいでしょうか。メスである女性は、種の繁栄を動物的に感じ取るので、そんな「尊敬できる頼もしい男」に惹かれていくのは自然の流れなんですね。それを知らない男性は、媚びることと優しさを錯覚してしまい、挙句に「都合のいい男」として処理されてしまうという悲しい現実です。

もつと本質的な意味でいうと、**女性は自分の魅力が通じない男に価値を感じ、価値を感じる男からの支配を受けるのです。自分のわがままを何でも許してくれる男には、ただ甘えるだけで、支配は受けないのです**。もし彼女の尻に敷かれているのであれば、手遅れになる前に急いで価値と尊敬を回復させなければいけません。では、女性に媚びること無く、強いオスとしての自覚を持ち、女性を引っ張っていきける頼もしい男になるためには、どうしたら良いのでしょ

うか…？

女性は、「夢を追いかけてひたむきに努力する男」に惹かれるという**真実。欲しいものは欲しい、やりたい事はやりたい、なりたいたいものになりたいたい**。大人になるにつれ、夢や目標にワクワクしていた頃の**気持ちを忘れていませんか？**そんな「本当のあなたの気持ち」に、もう一度正直になつてみてくださ

い。すると、あなたの中に眠っている「オスの潜在能力」がどんどん解放されていきます。ワクワクしながら、どうしたら目標を達成出来るのかを考えるようになり、男としての「**限度枠**」が広がっていきます。その枠を満たしていく中に、ワンランク上の男の要素がすべて詰まっているのです。チャレンジがあり、人との出会いがあり、喜び悲しみ、そしてピンチや失敗があり、それを内面で消化しながら、魅力的な男のオーラが形成されて行くのです。**ワンランク上の男は、女性を追うのではなく、**

夢や目標を追う。それも一生懸命に。この背中と横顔に魅力を感じた女性が、あなたを追うことになるとのこと。

私がこれまでお会いしてきた「ワンランク上の男」は皆、夢や目標を持って少年のように瞳をキラキラさせ、ワクワクしながら走り続けています。大きな夢を熱く語り、目的を達成するための努力を惜しまず、何が起きても前進し続ける強いハートを持ち、チャレンジ精神と強いリーダーシップを育みながら、常に成長を続けているのです。私も、そんな彼らの話を皆様に伝えることで共に成長ができるのではと思います。ここまで連載を続けて来ました。「**夢を熱く追いかける男**」魅力的な男。皆様も、一度きりの男の人生、夢を追いかけて、女性に愛されながら熱く生きていきましょう！

さて早いもので、もうお別れの時がやってまいりました。これまでも本当にありがとうございました。